

④ 図面-2 サッポロガーデンパーク車道脇の雨水浸透花壇

■タイプ :ポーター型

■施工年:平成22年

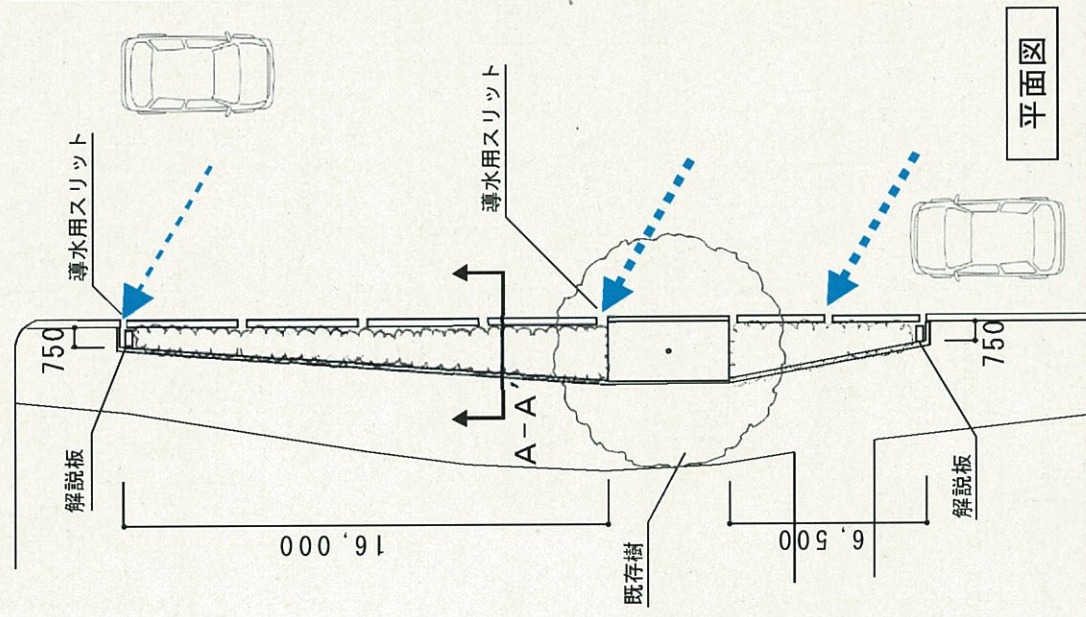
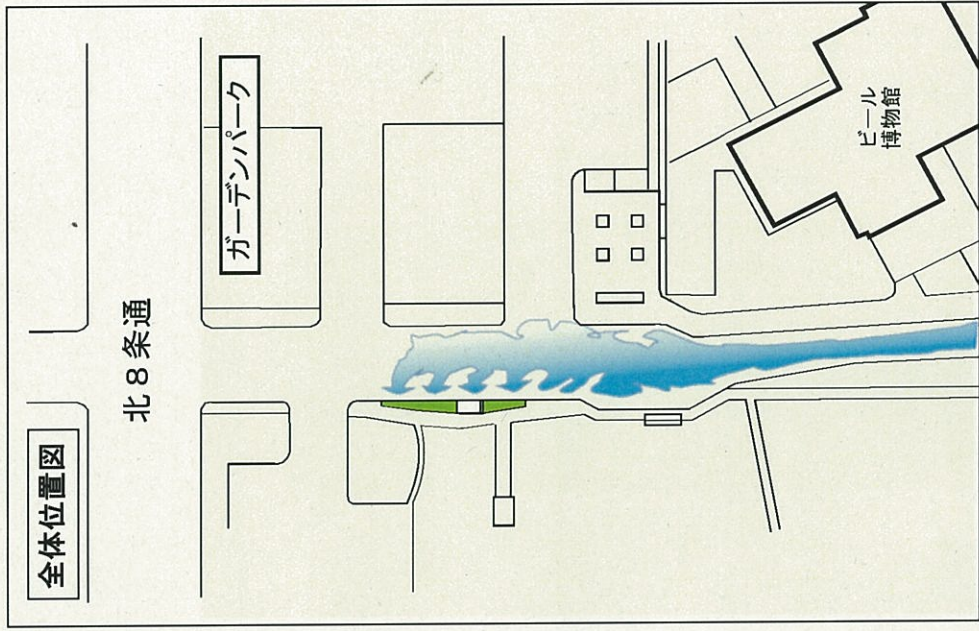
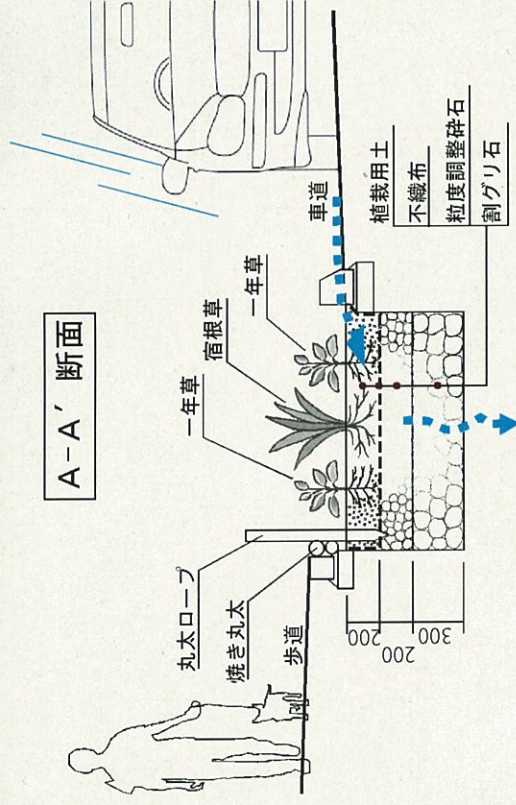
■規模:約20m×W0.7~1.9m

■場所:札幌市東区北7条東9丁目2-10  
(車道植樹柵の一部を改変)

■植栽:園芸植物(宿根草、1年草)

■その他:「さっぽろガーデンシティ  
活動支援事業」助成※を利用

※財)民都都市開発機構から拠出された  
資金を活用した助成制度



■特徴

- ・ガーデンパーク内の車道の水を、園外に出る前に浸透させる。
- ・既存コンクリート柵(植樹柵)を活用し、最小限の作業(碎石層敷設や柵のスリット加工、植栽)で設置
- ・観光地という立地上、設置年から華やかな花壇にするためメインの宿根草に加えて一年草でボリュームアップを図った。
- ・ビールの原料である「水」を大切にするという企業理念を形にした。

⑤ 写真-2 サッポロガーデンパーク車道脇の雨水浸透花壇



【施工前】



【施工後】



雨水を取り込むスリット



解説看板



10 m/mの雨の中、雨水を吸収・浸透



2年経って、より華やかに観光地を彩る